

優しさ伝わる木工、陶芸

わざの里山 23日まで作品展



室蘭・せいてつギャラリー

道内の木工家や陶芸家ら職人6人で構成する「わざの里山」(江口貞廣代表)のわざの里山あかり展 in せいてつギャラリーが、23日まで室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院内で行われている。病院での開催は初めて。木工品や陶芸など職人の手技が光る作品が来院者らを和ませている。

従来はグリーンデパート(中島町)などで開催してきたが、同病院の職員が作品展の開催を依頼して実現。会場には木工品や陶器

職人手作りのぬくもりが伝わる作品展

ガラス細工など約30点が並んでいる。手作りの優しいぬくもりが伝わる作品に来院者や患者はにっこり。腰をかがめてじっくりと見入る人もいた。

江口代表は「春の訪れを意識して展示替えを行いました。手作りの温かさを感じてもらえれば」と来場を呼び掛けている。

(西川悠也)